



クエスト・ユーザーグループニュース Vol.37

2017年7月号

みなさま、こんにちは。クエスト会員のサポートチームとして発足しましたクエスト・ユーザーグループは、お陰様でこの6月で10年目を迎えました。皆様の健康づくりのお役に立てるよう、スタッフ一同より精進してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

さて、今号のユーザーグループニュースでは、キャンペーン案内や活動報告など盛り沢山の内容でお届けいたします。どうぞゆっくりご覧ください。

<<6-7月キャンペーン 期間限定「脳力アップセット」もうすぐ終了！7月31日まで>>

今年も夏がやってきました。

日本では室内や電車は涼しいけれど外に出ればうだるような暑さ、というところがほとんどではないでしょうか。

温度差が大きい場所へ出入りを繰り返していると、体力も奪われ、集中力もなくなり、仕事や勉強のはかどりもいまひとつ・・・という困った事態になることも。

そこで2か月だけの限定で、大人気製品の2つをお得なセットにしました！

ネオセルプラスとネオクレンズをそれぞれ単品で購入するより22ドル（約2,500円）もお得に♪
「今まで気にはなっていたけど」という方もこの機会にお試しとしていかがですか。

この夏はネオセルプラスとネオクレンズのパワフルな組み合わせで頭をクリアに！

暑さに負けず脳力アップをはかりましょう。



6月1日～7月31日限定スペシャル価格

「脳力アップセット」単品購入\$137をセットで\$115でご提供!

◆脳力アップセット

【商品番号：3025】 価格115ドル

<内容>ネオセルプラス1本（150粒入り）
ネオクレンズ1本（120粒入り）

<脳力アップセット 摂取量の目安>

★ネオセルプラス★

17歳以上：1日4-5カプセル 12～17歳：1日3カプセル 6～12歳以下：1日2カプセル 6歳以下：1日1カプセル
1日分の量を2回に分けて、朝夕で食べ物と一緒に摂取していただくとより効果的です。

★ネオクレンズ★

1日1-3カプセル。お子様は体重10～20Kgあたり1カプセルを目安。空腹時がおすすめですが、食べ物や飲み物と一緒に摂ってもよいです。

※90日間の解毒プログラムの飲み方については、商品と一緒に届く説明書をご参照ください。

脳力アップセットQ&A

Q1) どんな人におすすめですか？

A1) シニアからお子様までどの年代の方にもおすすめです。ネオセルプラスは脳に重要な栄養素が含まれていて、脳を健康にし、脳の機能を高めてくれます。ストレス、疲労、うつや不安、気分の落ち込み、慢性痛、睡眠障害、記憶力低下、ADHD(注意欠陥・多動性障害)などの問題の改善が期待できます。開発したギブソン医師によると、ネオセルプラスを長期的に摂取することで、アルツハイマー、パーキンソン、MS(多発性硬化症)などが予防できるそうです。ネオクレンズは、抗酸化力を強化し、免疫力を高めながら自然の解毒プロセスを促し、蓄積された重金属や放射性物質等の毒素を排出する目的で作られた製品です。私たちは日々何千もの毒素や化学物質にさらされており、空気や食べ物、水、また薬物などを通して体内に知らず知らずのうちに多くの毒素が取り込まれています。深刻な健康問題を引き起こす前に、体に溜まった有害物質を取り除きましょう。

Q2) 摂取中の注意事項はありますか？

A2) 薬を服用中の方は、かかりつけの医師や薬剤師に確認してください。ネオクレンズについては、抗凝血剤（ワーファリンなど）との併用ができないためご注意ください。またピルの併用は好転反応により、経血量が増えるなど女性特有のトラブルに似た症状がでることもあるため、薬の評価ができなくなるのでおすすめしていません。長期間薬を使用中の（使用していた）方、多種類の薬を使用中の（使用していた）方などはネオクレンズをまず1カプセルから様子を見ながら始め、低用量（1日1-2カプセル）で継続するなどゆっくりと取り組むことが大切です。

☆ユーザーグループって、どんなことをしているの？☆ ～ユーザーグループの紹介～



ユーザーグループは、会員の皆様のお問い合わせ以外にも実に様々な活動を行っています。

日々行っている活動について、ご紹介します♪

1. クエストグループのキャンペーン企画、新製品の企画

クエスト社の「サプリメントカッター」や「おなかサポートチュアブル」は、UG(ユーザーグループ)のアイデアで商品化されました。電話やメールのご相談で様々な会員の方のお声を聞いたりお答えする中で、皆様にどうしたら喜んでいただけるかを日々考えています。これからも様々な企画を提案していきたいと思っておりますので、どうぞお楽しみに。

2. ナチュラルヘルスニュース（季刊：クエストグループの発行）のお手伝い

クエスト本社から送られてくるアメリカ最新の健康ニュースは、UGのスタッフが一部翻訳して皆様にお届けしております。

3. UGニュースレター（季刊）、ポイントレターの発行

クエスト商品をご購入いただいた方に、お手持ちのショッピングポイントのお知らせ（葉書、またはメール）に、季節のお便りとインフォメーションを載せてお届けしています。またUGニュースレター（お読み頂いているものです）では、会員の皆様に役立つ情報やお知らせを載せています。

4. 小冊子の企画・編集・発行

UGオリジナルの小冊子を発行し、大変好評を頂いております。

①『アトピーと向き合う～脱ステ・脱プロ・自然療法～』（冊子版、ダウンロード版）

②『リウマチ／膠原病と向き合う』（ダウンロード版のみ）

いずれもダウンロード版のみクエスト会員様に限り無料で進呈しております（※1冊子につき、お一人様1回限り。2回目以降の請求は有料となりますのでご注意ください）

5. 会員様のサポート

その1) 電話相談：03-3969-9070（10-16時 土・日・祝日を除く）

受付時間外は、留守番電話にてご用件を承っています。上記の番号に電話を頂くとメッセージが流れますので、その後に、会員番号、お名前、ご相談内容をはっきりとお伝えください。また、最後にこちらからお返事するのにご都合のよい日時や連絡方法など（メール、電話、郵送）をお知らせください。

メール相談：info@questuser.jp（24時間受付中）

原則としてお問い合わせを頂いた翌日から数えて2営業日以内に返信しておりますが（休業日を除く）、ご相談内容によっては、お返事に少しお時間を頂く場合もございますので、ご了承ください。

☆サプリメントの使用方法、ご質問、ご相談について、サプリメントアドバイザーや薬剤師資格を持つ経験豊かなスタッフが栄養学の観点から総合的にアドバイスをしています。

その2) 電話による無料相談（薬剤師相談・リウマチ卒業生相談）

予約制となりますので、希望される方はメールか、お電話にてご予約をお願いします。

☆薬剤師相談

薬の飲み合わせや検査数値の見方などご質問やご相談を承ります。様々な症状でお悩みの方にご利用いただいております。薬を飲んでいない方も是非お気軽にご相談ください。

☆リウマチ卒業生相談

リウマチから卒業したスタッフによる相談を行っています。

脱薬時の不安など経験者だからわかることをお話いただけます。なおご予約の方には、事前に健康チェックの提出をお願いしています。

～無料相談日程（予約制）～

☆薬剤師相談（10時、11時、12時）

7月：26日、31日

8月：2日、23日、30日

☆リウマチ卒業生相談（13時、14時、15時）

7月：28日

8月：8日、22日、30日

その3) アトピーや皮膚症状の相談につきまして

アトピーや皮膚症状に詳しいスタッフがおります。皮膚の問題の場合、生活上で気をつけて頂きたい点が多くありますので、お問い合わせ頂くことをお勧めします。

その4) 郵送でのサポート

PC環境にない方のために、郵送で会員様のサポートを行っております。

6. ユーザーグループのおすすめ品

健康を取り戻すためには、サプリメントだけでなく生活を見直すことも重要です。

私どもではまず簡単に取り入れられるものとして、冷えとり靴下を始めとする絹製品などを使うことをお勧めしています。冬だけではなく、夏の冷房の時期も一年中大活躍してくれる「薬草ホットパッド」や「こだわりホットパック」。その他、無農薬のお米などUGスタッフいちおしの体によいものをウェブショップでご紹介しております。皆様の健康のためにお役に立てれば幸いです。

★UG通販 健康応援ネット <http://kenko-ouen.net>



クエスト商品☆体験談募集中！



あなたの体験談を募集しています。形式、字数は問いません。掲載させていただいた方には、50ショッピングポイント（約5,700円相当！）を進呈いたします。

info@questuser.jp までお送りください♪

<サプリメントアドバイザーエッセイ>

～ お子さんの健康問題にお悩みの方へ ～

「子どもが発達障害で」「ADHDで」「アトピーで」等と、ユーザーグループではお子さんのことでご相談を多く頂きます。こうした診断名をお知らせくださり、「どのサプリメントを摂ったら良いですか」という形のご質問がほとんどです。

その際に、私どもが基本的にどのように対応させて頂いているかをご紹介しますと思います。

お電話でこうしたお尋ねを頂ければ、お子さんがおいくつなのか、性別、身長や体重、また診断名ではなく、具体的な症状、困っていることをお聞きし、おすすめの栄養補強のご紹介や生活上で注意して頂きたいことなどをお伝えできます。「お子さん」といっても、アトピー等なら生まれたばかりの赤ちゃんの場合からいらっしゃいますし、よくお話を伺ったらもう成人されている方だった、ということもありますので、特に年齢はご質問の際にはまずお伝え頂くことが大切です。

最近多いご相談は、発達障害やADHDで、また年齢的に多いのは、小学校高学年から中高生ですが、その場合年齢だけでは判断できない場合があります。つまり、小学生でもサッカー部など運動部に入って毎日体を動かしているお子さん、学校の行き帰りだけで習い事もしていない、体をほとんど動かさないお子さんもいます。さらに発達の状況なども個人差が大きいので、同年齢でも体重で20Kgくらい違う場合もあります。それぞれ摂る必要のある栄養の量や内容が変わってきます。そのため、毎日の過ごし方や身長、体重についてもお伺いしています。

さらに大切なのが、「何を食べているか」です。健康の基本は毎日の食生活ですので、そこをおろそかにしては、いくら栄養補強をしても改善が見込めない場合もありますので、見直しをご提案することもあります。

「子どもだからチュアブルを注文しました」、というお話もよく聞くのですが、ここもよく考えて頂きたい点です。HPのネオガードチュアブルのご紹介には「粒が飲めるようになったらネオガード」と書いていますが、実際ネオガードチュアブルはネオガードにしたほうが栄養的にも優れ経済的です。同様に、おなかサポートチュアブルもでるサポートを摂りやすくした製品ですが、でるサポートのほうが経済的で共に余計な糖分を摂らなくて済みます。多動の場合、糖分の見直しは大切です。また症状によって、また小学校高学年以上の成長期、運動をしている、受験などでストレスが多い時期でしたら、ネオパックのほうがネオガードより優先される場合もあります。

このようにユーザーグループではお子さん毎に状況に応じたご提案をしていますので、お気軽にお問い合わせください。

ユーザーグループオリジナル小冊子のダウンロード版を会員様に限り、無料進呈中！

クエスト会員様に限り無料にて、ユーザーグループオリジナル小冊子「アトピーと向き合う」、「リウマチ／膠原病と向き合う」のダウンロード版をお読みいただけます。

☆ご希望の方にはリンクをお送りしますので、ユーザーグループメール：info@questuser.jp または、電話：03-3969-9070までご連絡ください。なお、ユーザーグループのHP（<http://www.questuser.jp>）からもお申し込みいただけます。

（1冊子につき、お1人様1回限り無料でご利用いただけます。2回目以降の請求は有料となりますのでご注意ください）

☆冊子版（500円／手数料・送料込）につきましては、現在、「アトピーと向き合う」のみでございます。

ご希望の方はユーザーグループのHP（<http://www.questuser.jp>）からお申し込みください。



①『アトピーと向き合う～脱ステ・脱プロ・自然療法～』（全64ページ／画像集あり）

ステロイド外用薬を約15年、免疫抑制剤を約3年使ってきた著者が、自然療法でアトピーを克服してきた記録。アトピーに限らず、体の不調を克服したいと思うすべての人に読んでもらいたい1冊です。

＊巻末には、24年間ステロイドを使用し内臓障害を併発しながらもアトピーを完治させたユーザーグループのアドバイザーによる、自然療法を始める前に、心理的、社会的に準備しておくべき要点を6ページにわたりまとめました。

『アトピーと向き合う～脱ステ・脱プロ・自然療法～』目次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・	2
01アトピー経歴・・・・・・・・・・	5
02薬を断ったきっかけ・・・・・・・・	8
03脱ステ後の治療①～通院していた頃～	9
04脱ステ後の治療②～「治してもらう」という意識を捨てる～	12
05脱ステ前に試みたこと～体の中をキレイに～	13
06好転反応という考えに出会う・・・・・・・・	15
07栄養補強に出会う・・・・・・・・	17
08好転反応の嵐を乗り越える・・・・・・・・	19
09腸クレンジング～傷がない柔らかい肌～	27
10重金属の解毒①・・・・・・・・	29
11重金属の解毒②・・・・・・・・	33
12ヒールとメンドによる解毒・・・・・・・・	39
13二度目の腸クレンジング、ヒールとメンド&近況	50
14アトピーについて思うこと・・・・・・・・	52
15アレルギーマーチってご存知ですか？	54
おわりに・・・・・・・・	55
自然療法で完治を目指す前に サポートスタッフより	56
編集後記 クエスト・ユーザーグループ	62

画像集 I
p.23～

画像集 II
p.35～



②『リウマチ／膠原病と向き合う』（全82ページ）

リウマチ／膠原病からの回復を目指して、自然療法に取り組んでいる方向けのガイドブックです。

リウマチ／膠原病を解決しようとクエスト社の製品を使い始める方は大変多くいらっしゃいます。健康問題を解決するには、病気についてきちんと理解し、どのように生活を見直していったら良いのかを知ることが大切です。体に良いとされていることが、リウマチ／膠原病の方には無理がある場合もあります。また、回復過程に、さまざまな体調の変化が訪れます。回復のためには、そうした変化を好転反応として、きちんととらえ、自分の体調と向き合い「治してもらう」という考え方から離れ、自分の心とも向き合う必要があります。そのためのヒントをまとめました。ご家族の方にも読んでいただきたい一冊です。

＊巻末の体験談集IIでは、多くのリウマチ／膠原病から卒業した方の例の中から、2人の方の回復過程を詳しくご紹介した未発表の体験談も掲載しています。回復途上の皆様の参考にさせていただければ幸いです。

『リウマチ／膠原病と向き合う』目次

1 リウマチ／膠原病とは？	7
2 検査について	10
＜検査数値の見方＞	
3 リウマチ／膠原病の治療	12
4 食事を見直す	14
＜食事の注意点＞	
5 生活習慣を見直す	19
6 好転反応の乗り越え方	25
◆痛みへの対処の仕方	
7 サプリメントによる栄養補強	
～お勧めのサプリメントと飲み方～	30
8 リウマチ／膠原病を治そう	
～完治のために～	34
◆薬を止める時期の注意点	
◆リウマチ／膠原病患者の家族の方へ	
9 モチベーション維持のコツ	38
10 治る人、治らないはここが違う	41
＜治る人＞	
＜治らない人＞	
11 健康を維持する／さらなる健康を手に入れる	42
体験談集Ⅰ	44
自然療法のみで回復した方たち	
薬+自然療法で回復した方たち	
参考体験談：繊維筋痛症のような症状から解放されました	
体験談Ⅱ	53
10年間のステロイド注射から卒業しました	
リウマチ症状、強膜炎、シェーグレン症候群からの回復	
薬を併用しながらリウマチを卒業しました	

薬剤師健康コラム

薬剤師専門相談の例	11
痛みと鎮痛剤のおはなし	23
季節ごとのアドバイス	43

コラム

ステロイド外用薬と痛み	11
断食療法について	16
現代型栄養失調について	17
腸内環境と免疫力	18
自分の治癒力を信じる	26
腹式呼吸法と丹田式呼吸法について	28
家事との関係	34
生活の工夫	35
妊娠と出産	36
子育てと治療	36
関節の変形	37

Q&A

冷え取りはいつまで行えばよいのでしょうか？私は冷えてないと思うのですが	
好転反応と悪化の区別がつきません	
早く治したいのですが、サプリメントや水はたくさん飲んだ方が効果的ですか？	
免疫力を上げるサプリメントはリウマチを悪化させ、クスリの効果を減らしませんか？	
治った後もサプリメントを飲まなければいけませんか？	
どうしても早く症状を取り去りたい	
関節の変形が怖くて不安が大きい	
薬は絶対止めた方がよいですか？	

<クエスト・ユーザーグループからのお知らせ>

☆ユーザーグループでは、お勧めのサプリメントやサプリメントの効果的な飲み方、好転反応の乗り越え方、ご予算に応じたサプリメントのご提案・・・など、電話03-3969-9070(受付時間10-16時 土日祝を除く)またはメール、info@questuser.jp にて相談を承っております。また、様々な健康問題を抱えている方のために、電話での専門相談(予約制/無料)もお受けしています。安心してクエスト製品をお使いいただくためにも、お気軽にご利用下さい。

★留守番電話対応について★

ユーザーグループの電話相談時間は、現在のところ平日10時～16時のため、仕事などでご相談できないという方やメールを書く時間がないという方のために、受付時間帯以外は、留守番電話でご用件を承っています。代表電話番号03-3969-9070に電話を頂きますと、メッセージが流れますので、その後、会員番号、お名前、ご相談内容をはっきりとお伝えください。そして最後に、こちらからお返事するのにご都合の良い方法(電話、メールなど)をお知らせください。

<夏季休業のお知らせ>

◎夏季休業期間8月10日(金)～8月20日(日)

休業期間中もメールのお問い合わせのみ、通常よりもお返事にお時間を頂きますが、受け付けております。また留守番電話に頂いたお問い合わせの回答は、21日以降に順次折り返しご連絡させて頂く予定です。ご不便をおかけしますが、何卒ご了承ください。

<クエスト・ユーザーグループ>▷

●WEBサイト：<http://www.questuser.jp>▷

●ユーザーグループ・ブログ▷
<http://d.hatena.ne.jp/questuser/>